

丹沢緑の回廊

管轄森林管理局・署	関東森林管理局 東京神奈川森林管理署・静岡森林管理署
所在地	神奈川県・静岡県・山梨県境(丹沢山塊)
面積	8,394.40 ha
設定年	2002(H14)年
保護林の概要 (設定目的)	丹沢緑の回廊は、標高1,500m級の山並みが連なる丹沢山地から山梨県・静岡県と接する三国山、角取山までの区域に設定されている。丹沢エリアに設定されている保護林には、丹沢山地生物群集保護林、西丹沢ブナ希少個体群保護林、西丹沢モミ希少個体群保護林が設定されている。



西丹沢切通峠(神奈川・山梨県境)付近
(イヌブナ林・ヒノキ人工林)(2019.11.27撮影)



西丹沢切通峠(神奈川・山梨県境)付近
シカの足跡とシカ道(2019.11.27撮影)

モニタリング調査概要

実施年度	2003年～2014年、2019年
調査項目	樹木の生育状況調査、林床植生の生育状況調査等
調査手法	聞き取り調査、資料調査のほか、現地調査として、神奈川森林計画区の西丹沢切通峠付近にラインを設定し、樹木・林床植生の生育状況、病虫害・鳥獣害・気象害の発生状況、野生動物の生育状況を確認する森林概況調査を実施。
結果概要	ニホンジカによる食害が顕著なエリアであり、ニホンジカによる採食圧による下層植生消失や樹木の枯損が確認されている。また、ツキノワグマによる樹皮剥ぎも増加傾向にあり、今後短期間での被害拡大等変化が生じる可能性があることから、緑の回廊への影響に注視する必要がある。